

## 1 オンライン学習試行実施について

### (1) 試行実施の概要等

概 要		今後の感染症や災害等の非常時に備え、各学校の通信状況や課題を把握・検証するため、全ての市立小中学校で、学校と家庭（児童クラブ）をつないだオンライン学習を試行実施する。
実施期間		令和4年7月21日（木）～8月31日（水） 夏季休業期間中
実施方法等	対 象	全学年
	方 法	学校ごとに全学年一斉で実施 （理由：休校を想定し、通信状況を確認するため）
	内 容	期間のうち最低1回、Google クラスルーム（*1）、Google ミート（*2）を活用したオンライン学習を行う （オンライン学習の内容は、各学校の任意とする）
	時 間	最低10分間 （実施時間、学習開始時刻等は各学校の任意とする）
結果報告		Google フォーム（*3）で実施結果を報告する ≪主な報告内容≫ ①通信状況 ②実施内容 ③実施時間

（\*1）Google クラスルーム：オンライン上でコミュニケーションを取りあえるツール      （\*2）Google ミート：ビデオ通話ツール

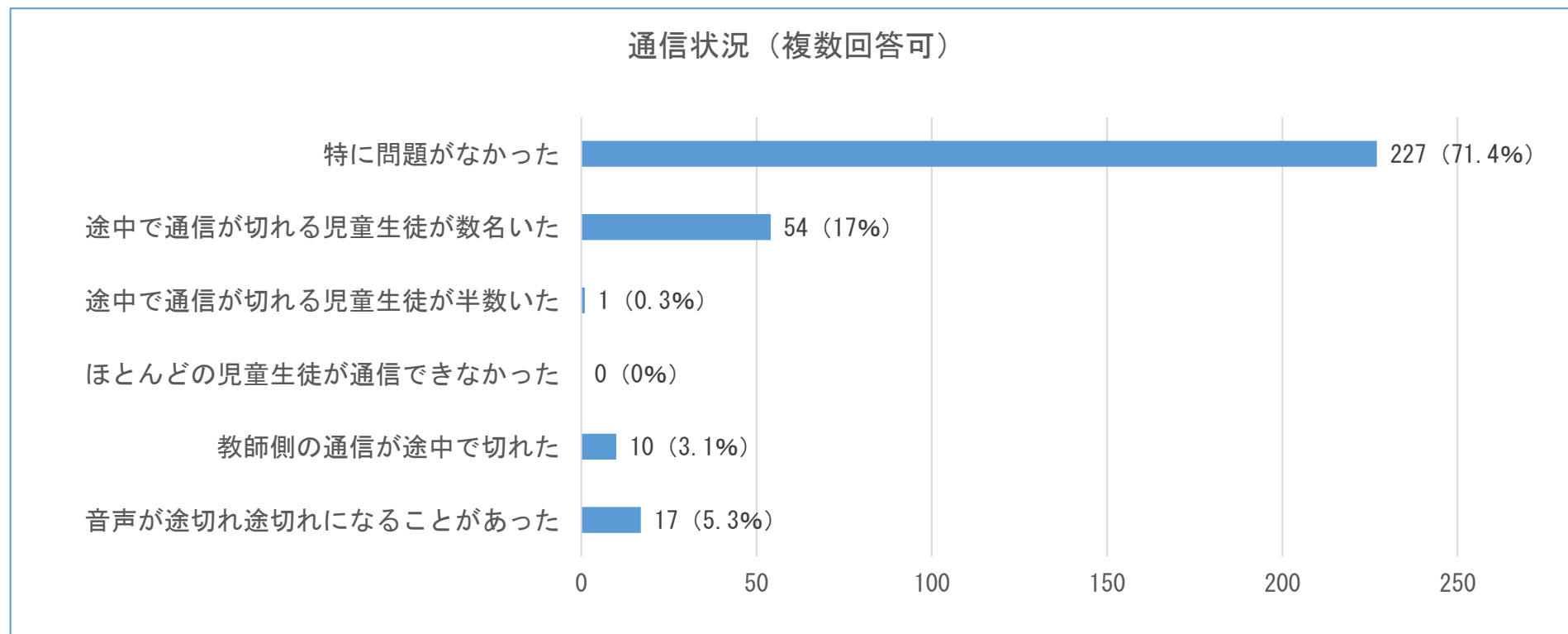
（\*3）Google フォーム：アンケートやテストなど、すぐに集計や採点ができるツール

## (2) 試行実施の結果

実施学校数： 29 校（小学校 19 校、中学校 10 校）

回答件数： 318 件（学年単位または学級単位での回答）

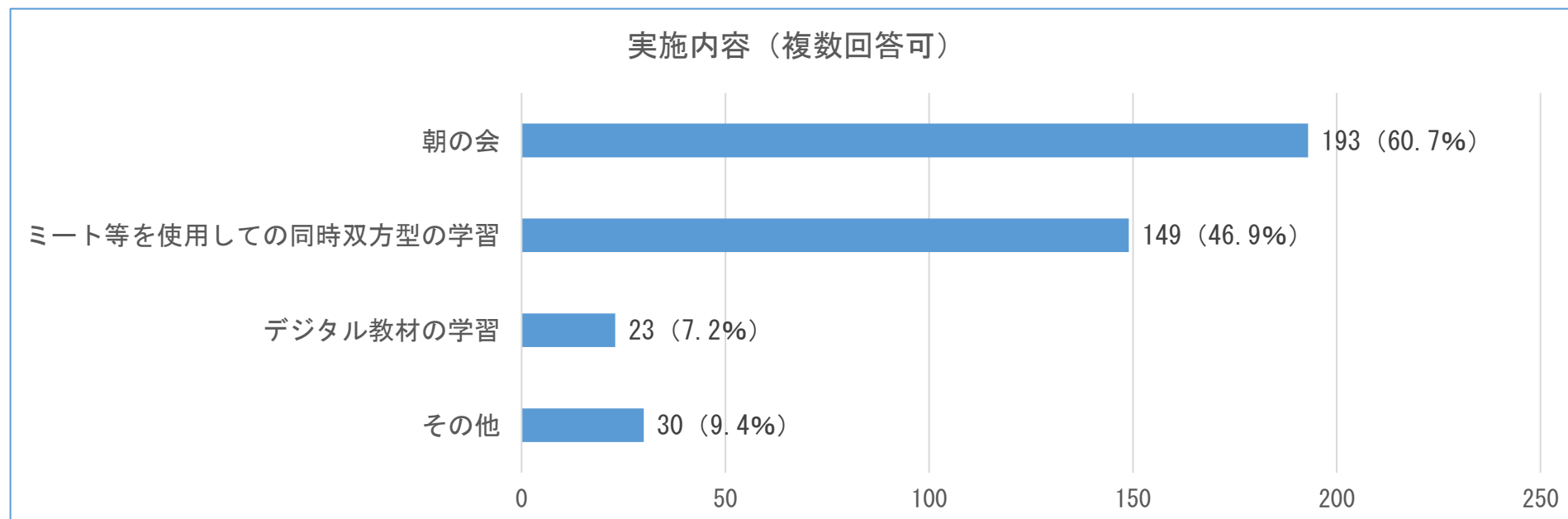
### ①通信状況



#### 《通信が不安定だった主な要因》

- ・家庭の通信環境によるもの
- ・Google ミート以外に複数のアプリやブラウザを開いていた
- ・バーチャル背景によりタブレット端末に負荷がかかった
- ・バッテリーが十分ではなかった

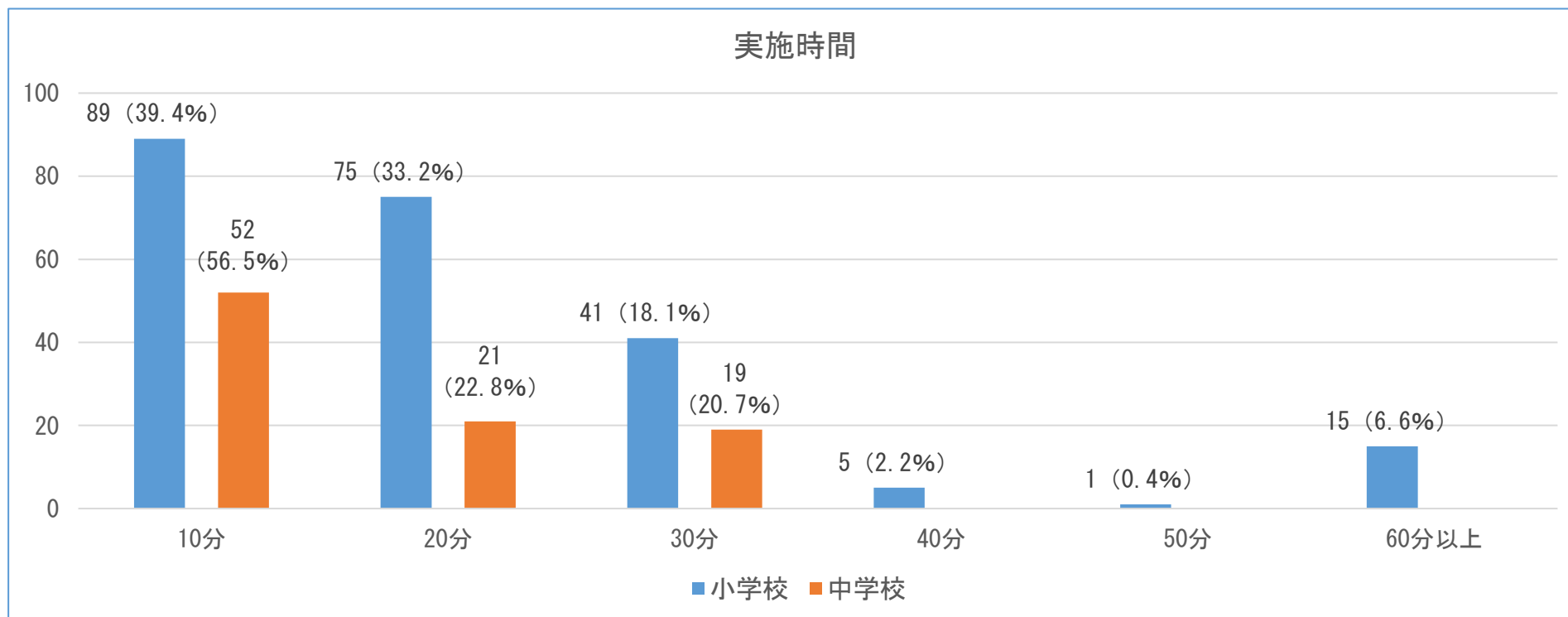
## ②実施内容



### 《その他の実施内容》

- ・徹底反復学習（計算チャレンジ、全漢字ドリル、音読）
- ・漢字の書き取り
- ・夏休みの宿題の丸つけ、解説
- ・リレーのバトンの渡し方の動画を共有しながら説明
- ・Google フォームによるアンケート
- ・レクリエーション（しりとりゲーム、じゃんけん大会）
- ・間違い探し
- ・お絵描きクイズ、漢字クイズ
- ・三択クイズ

### ③実施時間



※60分以上実施した学校は、校舎が工事中であったため、夏休みの出校日をオンラインで実施したもの



## ②共有ドライブを活用した小中連携の取り組み

小・中学校で系統的・発展的に平和学習や人権学習を行うことができるように、小・中学校の教員の共有ドライブを活用して、お互いのカリキュラムや資料を共有している。

今年度は、小学6年生が修学旅行や平和学習での学びをもとに作成した動画を共有ドライブにアップし、中学2年生が視聴した後、WEB会議ツールを使って小学6年生と中学2年生が交流を行った（資料2）。

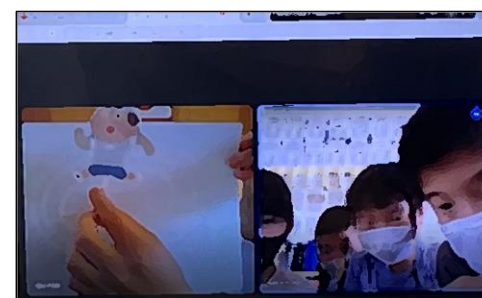


資料2 中2と小6がオンラインで交流している様子

## ③小中合同授業のICT化

小学校の運動会練習期間に、小学校と中学校の体育の授業の時間を合わせ、小学生が競技を行ってうまくできないことを、中学生がオンライン上で実演やホワイトボードを使ってアドバイスする合同授業を行った（資料3）。

今年度は、中学校の体育会を2年ぶりに開催することができましたが、入場できない保護者や小学校に対してオンライン及びオンデマンドで体育会の様子を配信した。



資料3 小3が中3にアドバイスをもらっている様子

## ④WEB会議ツールを活用した児童会・生徒会の取り組み

児童会（小学校）、生徒会（中学校）の活動の幅を広げ、自主的・実践的態度を育成したり、中1ギャップを解消し、小・中学校のスムーズな接続を図ることを目的にICTを活用している。

その1つの取り組みとして、中学校の校則や制服の紹介動画を小学6年生にオンデマンド配信したり、児童会と生徒会がオンラインで意見交換する活動を行っている（資料4）。



資料4 児童会と生徒会がオンラインで意見交換している様子

## (3) 取り組みの成果

- ICTを活用することで、場を共有しない児童生徒たちの新たな関係性を作り出していくことができ、教室空間を超える深い学びを実現させることができた。
- 児童生徒、教員、それぞれのICT活用スキルが向上しており、様々な教育活動においてICTの活用が広がっている。